

実施計画（令和8年度～令和10年度）意見募集

市では、徹底した情報公開による市民協働・市民参加型の行政運営を推進するため、本年度策定する実施計画（令和8年度～令和10年度）を決定する前の段階で、事業化の是非等についてのご意見を市民の皆さんから募集します。なお、事業の内容、事業費等は、あくまでも現時点の検討ベースのものです。

意見の提出方法

指定の様式はありませんので、任意の様式に事業番号・事業名と意見・提言のほか、氏名、住所、電話番号をご記入いただき、次のいずれかの方法により提出してください。

※提出にあたっては、下記の回答フォームからご入力いただくと便利です。

●郵送 〒385-8501 佐久市中込3056番地 佐久市役所 企画課宛

●電子メール kikaku@city.saku.nagano.jp

●回答フォーム <https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdGWp7dwNm8dvMusy8Ks1KdbkpRPehgoanKC5hEuMae8zANsw/viewform?usp=sharing&ouid=102787000006397507604>



回答フォーム

●ファックス 63-3313

●持参 市役所本庁企画課、各支所総務税務係の窓口

※電話および口頭でご意見をいただくことはできません。

■意見の募集期間 8月26日（火）～9月16日（火）

※お寄せいただいたご意見の集計結果・回答などは、広報12月号と市ホームページに掲載します。

■問合せ 企画課 ☎62-3067

事業番号	1				
事業名	看護人材確保対策事業	担当課	健康づくり推進課		
事業の内容	近年、加速度的に進む少子化等により、市内の看護師養成課程校である「佐久大学」および「長野県厚生連佐久総合病院看護専門学校」の入学者数が定員割れし、安定した医療を提供するために必要な看護師不足が危惧されていることから、看護師の人材確保が、喫緊の課題となっています。そこで、将来的に安定した医療体制を確保するために、看護師を目指し、市内大学および専門学校へ進学する学生と、市内大学および専門学校を卒業後、市内医療機関へ就職する方へ給付金を支給します。				
事業の効果	本事業の実施により、市内大学および専門学校への進学の後押しをするとともに、地域への定着を促進し、看護師の人材確保を図ります。				
事業年度	令和8年度～令和13年度	総事業費	189,840千円	(うちR8～10年度) (94,920千円)	

事業番号	2				
事業名	水力発電施設性能検討・事業性評価等調査事業	担当課	環境政策課		
事業の内容	平根発電所は運用開始から70年となり、運用開始当時から同じ設備で発電を行っているため、耐用年数を迎えた機器の老朽化、送電線網・施設の管理体制といった運用面での課題を抱えています。そこで、専門的な知見を有する事業者による現地確認や各種調査を行い、設備の更新および効率的な運用方法等について検討します。				
事業の効果	運営体制などの見直しによる効率化を図ります。また、自然エネルギーを活用することで、脱炭素社会の実現に寄与するとともに、安定的な発電量を確保することで持続可能な社会への貢献を図ります。				
事業年度	令和8年度	総事業費	25,500千円	(うちR8～10年度) (25,500千円)	

事業番号	3				
事業名	事業系ごみ袋販売事業	担当課	生活環境課		
事業の内容	現在、事業系ごみ袋は、生活環境課、各支所の窓口で、平日の業務時間内のみ販売しています。また、生活環境課の窓口では、現金の取扱いをしておらず、事業者は、八十二銀行窓口等まで納入に行く必要があります。そこで、今後民間店舗で事業系ごみ袋を販売することにより、休日、販売時間等の制約がなく購入ができることで、事業者の利便性の向上を図ります。				
事業の効果	民間店舗で販売することで、休日や店舗の営業時間内で購入できるようになり、特定の場所でしか購入できなかった事業者の利便性の向上とごみの適正処理を図ります。				
事業年度	令和8年度～令和13年度	総事業費	21,293千円	(うちR8～10年度) (10,612千円)	

事業番号	4			
事業名	ひとり親就業伴走型支援事業		担当課	子育て支援課
事業の内容	現在、母子・父子家庭の母または父に対しては、教育訓練講座の受講や資格取得の支援を行っていますが、実際に安定的な就業に結びついているかが課題である一方、介護業界においては慢性的な人手不足が深刻化しています。 そこで、ひとり親世帯に寄り添った支援の強化として、民間企業と連携し、介護関連の各種研修や資格取得の支援に加え、インターンシップなどの実践研修と実際の就業に至るまでのサポートをきめ細かく継続的に行うことで、ひとり親に対する資格取得から就業支援までをパッケージとした総合的な伴走型支援を行います。			
事業の効果	本事業の実施により、ひとり親の安定的な就業を図り、さらに、慢性的な人手不足に悩む介護業界への就業に結びつく人材の育成を通じて、社会全体の福祉サービスの充実を図ります。			
事業年度	令和8年度～令和13年度	総事業費	168,000千円	(うちR8～10年度) (84,000千円)



事業番号	5			
事業名	空き店舗等実態調査及び創業支援事業		担当課	商工振興課
事業の内容	人口減少や少子高齢化が進み、特に市内周辺地域における活力の低下が懸念される中で、賑わい創出による地域の活性化は、重要な課題の一つです。 そこで、令和7年度から開始している空き店舗等実態調査により登録された空き店舗等を活用し、新規出店（希望者）を募集するコンテストを開催するとともに、地域の特徴ある個店のネットワーク化を進めます。			
事業の効果	本事業の実施により、臼田、浅科、望月地域における空き店舗等を活用した創業を促進し、市内周辺地域の賑わい創出による地域の活性化を図ります。			
事業年度	令和7年度～令和12年度	総事業費	19,100千円	(うちR8～10年度) (10,500千円)



事業番号	6			
事業名	チャレンジ教室（教育支援センター）等拡充事業		担当課	学校教育課
事業の内容	全国的に不登校児童生徒数は増加傾向であり、本市においても同様に増加傾向にあります。 不登校の要因が多様化、複雑化する中であって、様々な事情を抱え、孤立しがちな子どもたちや保護者を誰一人取り残すことなく、心と体の健康を保ちながら、学びの場と機会を保障することによって、将来の社会的自立に向けて進路の選択肢を広げる支援が重要と考えます。 そこで、子ども達一人ひとりの多様なニーズに応じた学びの場や居場所としてチャレンジ教室（校内教育支援センター）等の拡充を図るとともに、子ども達の思いに寄り添い、適切な支援につなげるコーディネーターを配置します。			
事業の効果	多様な子ども達の可能性を引き出すことによって、自らの進路を主体的に捉え、将来の社会的自立につながる事が期待されます。			
事業年度	令和8年度～令和13年度	総事業費	158,210千円	(うちR8～10年度) (70,781千円)



事業番号	7			
事業名	「学びの自走者」育成推進事業		担当課	学校教育課
事業の内容	先行きが不透明で、将来の予測が非常に困難な未来を迎えようとしている中、子ども達が必要な資質、能力を身に付けるためには、子ども自らが問いを立てて、情報を収集・分析し、協働的に課題解決や新たな価値観を想像する「探究的な学び」への変革が求められています。 市内全ての公立小中学校の子ども達が創造的、挑戦的な探究活動を推進するために必要な経費を交付します。また、各学校において探究活動を推進するためには、質の高い学習活動を構想し、実践できる教員の育成が不可欠であることから、授業力向上を図るための研修や、先進校や研究機関と連携した研究を行います。			
事業の効果	「牽引される学び手」から「自走する学び手」へ学びの転換を図ることによって、自走する学び方を身に付けた「学びの自走者」を育成します。			
事業年度	令和8年度～令和13年度	総事業費	24,360千円	(うちR8～10年度) (12,180千円)



事業番号	8			
事業名	香坂山遺跡保存活用計画策定事業		担当課	文化振興課
事業の内容	香坂山遺跡が国の文化審議会から国史跡指定の答申を受け、官報告示をもって国史跡となります。 そこで、令和8年度、令和9年度の2か年で香坂山遺跡の保存活用計画の策定を進めるとともに、標柱や説明板の設置など環境整備を進めます。			
事業の効果	本事業の実施により、香坂山遺跡の保存活用方法を明確にするるとともに、出土遺物の展示方法や香坂山遺跡の周知方法を踏まえた形での保存活用計画を策定します。			
事業年度	令和8年度～令和9年度	総事業費	23,861千円	(うちR8～10年度) (23,861千円)

